

| | |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 令和8年3月 第4回南部町教育委員会 議事録 | |
| 開催日時 | 令和8年3月25日(水) 午後2時8分～午後4時2分 |
| 開催場所 | 天萬庁舎 2F会議室 |
| 出席者 | 瀬田委員・吉田委員・種委員・雑賀委員・二宮教育長 |
| 説明員 | 岩田教育次長、河上総務・学校教育課長、畑岡人権・社会教育課長 |
| 書記 | 大塚課長補佐 |
| | 【開会 午後2時8分】 |
| | 【1. 互礼・開会】 |
| | 【2. 挨拶】 |
| 教育長 | 開会挨拶 |
| | 教職員離任式への出席、ありがとうございます。年度末まで一通りの行事が終わった。不祥事はなかったが、交通違反、事故が多かった印象である。今後、一層意識啓発が必要。 |
| | 両隣保館館長、祐生記念館副館長に異動がある。新体制でも引き続きご指導願いたい。 |
| | 【3. 非公開案件決定】 |
| 教育長 | 5. 議事Ⅱ 7. 専決処分Ⅱ 9. 報告Ⅱ |
| | 【4. 議事Ⅰ】 |
| 教育長 | 議案第7号「南部町立小・中学校管理規則の一部改正」について |
| 課長 | 議案P.5-6説明 |
| | 県条例改正に伴うもの。本日可決成立予定。小学校に生徒指導主事を置き、1日200円の支給を行うもの。研修主事の追加。 |
| 教育長 | 小学校に生徒指導主任はいたが、規定されていなかった。学校規模に応じて違うものを統一した。「南部町立小・中学校管理規則の一部改正」について承認としてよいか。 |
| 全員 | 了。 |
| 教育長 | 議案第8号「令和8年度学校運営協議会委員の任命」について |
| 課長 | 議案P.7-8説明 |
| | 任期途中での変更、残任期間の新委員を任命するもの。 |
| 教育長 | 会見第二小学校は保護者が全員入っている珍しいケースで、PTAなど組織の見直しのモデルケースとなればと思っている。 |
| 教育長 | 「令和8年度学校運営協議会委員の任命」について承認としてよいか。 |
| 全員 | 了。 |
| 教育長 | 議案第9号「令和8年度学校CS委員の任命」について |
| 課長 | 議案P.9説明 |
| | 解職者と任命者があるが違うCS委員会の異動によるものであり、解職者の後任が任命者ではない。 |
| 委員 | 議案第8号の学校運営協議会と議案第9号のCS委員はどう違うか。 |
| 課長 | 学校運営協議会は校区ごとに設置されており、CS委員会は学校ごとにある。 |
| 教育長 | 「令和8年度学校CS委員の任命」について承認としてよいか。 |
| 全員 | 了。 |

| | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育長 | 議案第10号「令和8年度地域学校協働活動推進員の任命」について |
| 課長 | 議案P.10説明 |
| | 全員、継続の方であり、地域とのつながりを持つ推進員である。 |
| 委員 | コーディネーターという名前で動いているという認識でよいか。 |
| 教育長 | よい。「令和8年度地域学校協働活動推進員の任命」について承認としてよいか。 |
| 全員 | 了。 |
| 教育長 | 議案第11号「令和8年度学級編成」について |
| 課長 | 議案P.11説明 |
| 委員 | 会見第二小学校は1年が1人、2年が2人でも単式学級なのか。1人はかわいそう。 |
| 課長 | 活動は全校で一緒に行うことが多く、県の方針で1年生学級は単学級である。 |
| 教育長 | 過去15年、南部町での出生数より、入学者が多い状況で、平均15名増えている。子育て環境や教育の充実で、南部町を選んでもらっていると考え、努めていく必要がある。 |
| | 「令和8年度学級編成」について承認としてよいか。 |
| 全員 | 了。 |
| | 【5. 議事Ⅱ】 |
| | なし |
| | 【6. 専決処分Ⅰ】 |
| | なし |
| | 【8.報告Ⅰ】 |
| | (1)月例報告 |
| 教育長 | 議案P.3説明 |
| | スポーツ・文化表彰ではスポーツでは空手で世界大会2位、法勝寺中2年生がローイングで全国大会出場、文化部門ではピアノで好成績をあげておられ、誇らしい。 |
| | 会議案資料P.4からの議会一般質問について、人権教育は人づくりとされているところで、罰則規定はそぐわないと感じている。個別の差別についてそれぞれ手当する必要性は「あらゆる差別」としているのでは、ないのでは。 |
| 委員 | 議員の意図は条例制定を求めるものであったのか。 |
| 課長 | 県条例ですすでにあるものを町で規定する必要性があるかという点で、人権課題は多種多様、全てを網羅することは無理があるため、現状で理解くださいと回答した。 |
| 委員 | 柔軟に対応できる方がいいと思う。インターネットやXの情報保持期間などを考えると相手が世界となると処罰といっても実効性に乏しい。部落差別も名前を変えるなどしてもいいのでは。 |
| 教育長 | 人づくりに罰則を入れて規制するより教育が大事。 |
| | (2)事務局関係 |
| | ○3月定例議会について |
| 次長 | 別添資料P.1-7 |
| | 歳出で説明すると、全体で予算額80億3,600万だが、前年比で12億9,000万減。教育費は少人数学級が500万減、基準額が減っている。ICTは3,994万円増えているが、クロームブックの更新を実施する。地域クラブ支援事業は、2,015万円地域移行初期費用として計上。 |
| | 学校照明のLED化は会見小、会見第二小を予定。次に西伯小、その次に中学校を予定。 |

| | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 歳入は学校給食費が小学校を徴収しないことで負担金が減。 |
| | 教育費が一般会計の8.7%を占めており、全体の予算規模が変動しているため、昨年度の7.5%より増えているが、経費はほとんど変わっていない。 |
| 教育長 | 国レベルでは教育費は4.8%とされているなか、町の教育費は手厚い。 |
| 次長 | 民生費で「天萬斤舎子どもの居場所創出事業」は3階ロビーを改修するもの。 |
| 課長 | 限られた場所の中で中学生のニーズである「静かな場所」づくりを第一歩として行う。 |
| 委員 | ホール利用時に気になったことは見えないスペースがあるのが心配。 |
| 課長 | 今回は窓側を改修し、勉強できるスペースをつくる。 |
| 委員 | 引き続き教育費の確保をお願いします。 |
| 委員 | 地域クラブ支援事業は今年度この予算なのはわかったが、来年度に向けて確保をお願いしたい。 |
| 課長 | 8年度は立ち上げ費用が大きい。継続して確保できるように努力する。 |
| 委員 | 半ボラでは事業自体が継続できないので、いい形で続けられるよう来年度につながるものにしてほしい。 |
| | (3)総務・学校教育課関係 |
| | ○各校の学校評価について |
| 課長 | 当日資料説明 |
| | 訪問時に役立ててください。不登校児童の内容は保管いただく内容に適さないため削除し、作成を取りやめた。 |
| | ○通学路安全対策実施箇所及び対策状況について |
| 課長 | 当日資料説明 |
| | 状況を確認しながら、対応を進めていく。 |
| 委員 | 通学路ではないが、交差点の際まで来るので、心配しながら通行している。 |
| 課長 | 指導の繰り返し。子どもへの制限は難しい。 |
| 教育長 | 意識の問題のほうが求められる。 |
| 委員 | 対策には限度あるので、意識の問題として、くりかえし指導が必要。 |
| 委員 | 春先の交通安全指導なども当番で面倒見るより、自分で判断する力をつけることが大事。 |
| | (4)人権・社会教育課関係 |
| 課長 | ○2025年度行政要望・確認事項(部落解放同盟南部町協議会)への回答について 別添資料P.8-10 回答会には13名出席。 |
| 教育長 | P.8の総合計画の中で数値目標があるが、事業参加者数をみると住民の1割が参加しており、他町ではありえない。前向きな人権教育ができています。ただ、参加者の固定は否めないなので工夫は必要。 |
| | ○南部町公民館運営審議会提言書について |
| 課長 | 当日資料説明 |
| 教育長 | 5月に提言に向けての手当てを考えている。 |
| | ○さくらまつりについて |
| 課長 | 別添資料P.11 |
| | 4日に公民館芸能大会、期間中に高校生サークル、青年団が出店。 |

| | |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | ○戸別家庭訪問について |
| 課長 | 別添資料P.12 |
| | ○高校生サークル魅力化事業について |
| 課長 | 別添資料P.13-14 |
| 教育長 | 広島での交流会は広島大学の研究者、会員メンバーの実践を持ち寄る会であり、人的ネットワークはできつつある。新温泉町は視察以降、交流が前向き。4月の広報なんぶに掲載予定。 |
| | ○青年団活性化事業について |
| 課長 | 別添資料P.15 |
| | ○板祐生記念館年間行事について |
| 課長 | 別添資料P.16 |
| | 予定として組んでいるが、令和7年度の3名体制を令和8年度に内容を精査し、進めていく。展示が多く、入れ替えが多い。広報のあり方も踏まえ、見直しを図りたい。あり方検討会で全体の方向性を決めていく。 |
| | 【10. 協議Ⅰ】 |
| | (1)委員提案(報告) |
| 委員 | スポネットの会に出席した際、小学校行事の学校ごとのバランスが取れていないのではないかと活発に意見があった。野外行事が西伯小と会見小で違っており、特に西伯小で行事がなくなっている。クラスや学年でする意味はある。希望者になってしまうと意味がない。 |
| 教育長 | 教育の公平性の話であるが、経済的な負担も考えないといえない。一律で学校ですることが是とも言い切れない。ただ、PTA要望にも上がってきている。子どもを指導するマンパワー、経済的な側面も影響がある。 |
| 委員 | 主体的な独自性を大事にしていくために学校行事も必要。学校だよりを見ると思い作りや部活のチーム、子どもの活躍に大切なことだと思う。 |
| 委員 | スキー場はなくなる可能性があるが、大山はなくなるので、登山はできる。特に大山登山は地域のアイデンティティになる。ふるさと教育の点でも有効なのではではないか。 |
| 委員 | 子どもの主体性を育む活動は重要。大山登山は先輩が登って、次は自分という繋がりのあるものではないか。スキーは準備品など負担感は大い。西伯小と会見小が同じでなくても、独自性があってもよい。 |
| 委員 | 仲間づくりができるのは学校が一番。一緒に特別な体験をすることの大切さ。やりたい子だけやるというのとは違う。 |
| | (2)事務局提案 |
| 次長 | ①園訪問(ひまわり保育園、すみれこども園)について 2園を分担して、同日に実施。日程を6月12日とする。 |
| | ②小学校入学式について 4月10日の会見第二小学校入学式告辞について出席委員を交代。 |
| | 【11. 協議Ⅱ】 |
| | なし |
| | 【12. 今後の主な予定】 |
| 教育長 | 議案P.4説明 |

| | |
|----|---------------------------|
| | 【13. 次回委員会開催日について】 |
| 次長 | (1)4月(第5回)定例教育委員会の開催日について |
| | 日時 4月16日(水)午後3時～ |
| | 会場 南部町役場天萬庁舎2F会議室 |
| | (2)5月(第6回)定例教育委員会の開催について |
| | 日時 5月22日(金)午後1時30分～ |
| | 会場 南部町役場天萬庁舎2F会議室 |
| | 【14. 互礼・閉会】 |
| | 午後4時2分 |